

2017年2月12日

民進党千葉県総支部連合会第1回定期大会メッセージ

民進党代表
蓮 舫

民進党千葉県総支部連合会第1回定期大会の開催を心よりお慶び申し上げます。本日ご参集頂きました党员・サポーターの皆様、日頃から民進党をご支援いただいている皆様に、党本部を代表して心から感謝申し上げます。

代表就任から百五十日余り、次の世代のためにいま何をなすべきか、全国各地を訪問し、暮らしの生の声にじっくりと耳を傾けてまいりました。頂戴したご意見をしっかりと受け止めて、「For Next」未来につながる政策と国民の皆さんとの連携を紡ぎあげて参ります。

国会では平成29年度予算の審議が続いています。トランプ米大統領の就任による国際情勢の変化をはじめ、共謀罪の導入や働き方改革、天下り問題など、内外の山積する課題のなか、私たちは「自由」「共生」「未来への責任」の旗を掲げ、対策をしっかりと提示して、国民の立場にたった国会論戦に臨みます。

本年はまさに政治決戦の年になります。7月2日投票の東京都議会議員選挙。そしていつあってもおかしくない衆議院総選挙に向け、政策のグレードアップをはかり、広く国民・市民の皆さんと連携し、わかりやすい発信で、選挙準備を加速してまいります。千葉県内すべての国会議員・総支部長の勝利に向けて、皆様のさらなるご支援を心からお願いいたします。

最後になりましたが、本日ご参集の皆様のますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げ、メッセージとさせていただきます。